

気管切開

気管切開とは、喉から気道までを切開し、呼吸をしやすくすることです。

神経の病気によって長期的に人工呼吸器が必要な方、病気で喉の一部を切開した方、慢性的に気道が閉塞しやすかったり、空気が通りにくくなっている方などに行います。

挿管チューブがなくとも人工呼吸器の装着を可能にし、鼻や口を介さない呼吸を可能にします。又唾液が気道に流れ込むのを防ぎます。

気管切開の手術後、多くの場合は穴が塞がらないように気管カニ



ユーレという管を入れ、そこに人工鼻という加湿フィルターを装着して乾燥を防ぎます。

毎日ガーゼ交換やバンドの調整、皮膚のケア、口腔ケア、カフ圧の確認を行い1日数回の定期的な痰を吸い出す『吸引』が必要となります。気管カニユーレの交換は2〜4週間に1回行います。

傷口や全身の状態が安定し、しっかりと栄養が摂れていれば、自宅で過ごす事も可能です。

当院でも在宅で交換を行っていきます。詳しく知りたい方はご相談下さい。

オンライン資格確認

当院でもオンライン資格確認が開始となりました。オンライン資格確認とは、マイナンバーカード又は健康保険証により、窓口で直ちに資格確認が行える仕組みです。

マイナンバーカードの場合は、受付にあるカードリーダーにカードを置いていただき、顔認証又は暗証番号で本人確認を行います。健康保険証の場合は、記号・番号を入力することで最新の情報を取得することができます。マイナンバーカードを保険証として利用するにはマイナポータルで申込みを行うか、当院窓口のカードリーダーで簡単に登録することができます。

オンライン資格確認を行うことで、保険証入力の不備を防ぎ、過誤入力によるご負担を患者様にすることがなくなる他、今までは申請しないと発行できなかった限度額適用認定証等の申請・提出も不要となります。マイナンバーカードでの確認であれば、特定健診や薬剤情報の閲覧も可能になるため、他の医療機関にかかる場合も情報を確認できることで、より適切な検査や治療の実施が可能となります。是非ご利用ください。



糖尿病ってどんな病気？

誰でも食事をすると、一時的に血糖値が高くなりますが、「インスリン」というホルモンが膵臓から分泌されることで、時間とともに正常値に戻ります。

ところが、このインスリンの分泌量が少なくなったり、インスリンが分泌されてもうまく働かなくなったりすると血糖値が高い状態

と、継続してしまえば、血糖値が高くて、「インスリン」というホルモンが膵臓から分泌されることで、時間とともに正常値に戻ります。

これが糖尿病です。

初期のころは自覚症状がほとんどないため糖尿病に気付かなかつたり、気づいてもつい治療をおろそかにしてしまふ人が少なくありません。

しかし、そのまま放置して病気が進行すると多くの場合、合併症

が起こります。進行すると、失明に至ること

もある糖尿病網膜症、透析治療などが必要になる糖尿病腎症、壊疽を起こして足や手を切断することもある糖尿病神経障害の「三大合併症」を起こすこともあります。

また、脳梗塞や心筋梗塞など、命にかかわる病気を引き起こす可能性があります。そのため、早いうちから

血糖値をコントロールすることが大切なのです。治療の基本は「食事療法」と「運動療法」になります。そして、それでも血糖をコントロールしきれない場合は「薬物療法」を行います。

血糖値をコントロールすることが大切なのです。治療の基本は「食事療法」と「運動療法」になります。そして、それでも血糖をコントロールしきれない場合は「薬物療法」を行います。

血糖値をコントロールすることが大切なのです。治療の基本は「食事療法」と「運動療法」になります。そして、それでも血糖をコントロールしきれない場合は「薬物療法」を行います。



診療予約はこちら

電話予約：0799-62-5566 (診療時間内)
ネット予約：<https://ssc6.doctorqube.com/soyama-clinic/> (24時間)
携帯電話からは右のQRコードからでも予約できます

